

審議会等の会議結果報告書

課所名

生涯学習課

会議名 令和7年度 第2回諏訪市文化財専門審議会

開催日時 令和8年3月18日(水) 13時30分 ~ 14時30分

開催場所 諏訪市博物館学習室

出席者 (出席者) 委員:大窪久美子、織田顕行、高林重水、二本松泰子、二村悟、三上徹也、宮坂清
幹事ほか:三輪教育長・細野教育次長・小林生涯学習課長・中島文化財係長
事務局ほか:文化財係後藤主査、日野主査
(欠席者) 委員:渡邊匡一 (敬称略)

資料 次第、報告資料、仏法寺古写経・蔵書資料、答申案

協議事項(内容)及び会議結果(要旨)

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 委員長あいさつ
- 4 報告(文化財経過報告)
- 5 諮問
 - ・「仏法寺古写経」の文化財指定の解除について、教育委員会から審議会へ諮問
- 6 議題
 - ・「仏法寺古写経」の文化財指定の解除について審議。
 - ・「仏法寺蔵書」の文化財指定について審議。
- 7 答申(ここより公開)
 - ・「仏法寺古写経」の文化財指定の解除について、解除とする答申を審議会から教育委員会に行う。
 - ・「仏法寺蔵書」の文化財指定について、指定解除した古写経分を蔵書に含めた概ね江戸時代までの2,621点を指定とする答申を審議会から教育委員会に行う。
- 8 その他
 - ・今回課題となった近代以降の資料については、文化庁が進めている文化財保存活用地域計画の策定によって保存活用が進むと思うが市の動きや考えはどうか。
→策定には時間や手間がかかり市では現在動きはないが、課題解決の手段として検討する必要があると考えている。
 - ・3/15 大祝邸掃除・見学イベントはどのようなものか?
→国史跡予定地ながら未告示状態となっている当該地を、市民と協働で保存・活用していくことを模索した取り組み。今後もさまざまな取組を実施していきたい。
 - ・高校生の授業や歴史学習で大昔情報センターの利用が増加しているが、小中学生と同じような配慮(入館料減免)はできないか?
→博物館に関する事なのでこの場では回答できないが、市の施設使用料の整理が進んでいるのでその中で検討していきたい。
- 9 閉会